

第 1 回東郷地域協議会会議録(要約)

日 時 令和 5 年 4 月 18 日(火)PM7:00～PM8:15

場 所 新城市役所 4 階 会議室

出席者 委員 28 名 事務局 5 名

次第

- 1 あいさつ
 - 2 委嘱辞令交付式
 - 3 議事
 - (1) 会長・副会長の選任について
 - (2) 地域協議会推進体制について
 - (3) 地域協議会年間開催スケジュールについて
 - 4 連絡事項
 - (1) 令和 5 年度地域自治区予算事業について
 - (2) 令和 5 年度地域活動交付金について
-

1 あいさつ

- ・職員あいさつ
- ・委員自己紹介

2 委嘱辞令交付式

- ・29 名の委員に委嘱辞令を交付した。

3 議事

協議会の会議録署名

会議録の署名人については、会長及びその他委員 2 名の合計 3 名とし、その他委員は委員名簿の上から順に 2 名ずつ行っていくことを決定した。

(1) 会長・副会長の選任について

結 果

- ・委員の推薦により、「赤川哲久委員」が会長に決定された。
- ・副会長の人数は、昨年度に引き続き 2 人となり、委員の推薦により、「今泉真理子委員」及び「渡邊竜夫委員」が副会長に決定された。
- ・副会長の優先順位については、順位 1 に今泉副会長、順位 2 に渡邊副会長となった。

(2) 地域協議会推進体制について

(事務局説明)

- ・昨年度地域協議会からの引き継ぎ事項
- ・令和 5 年度地域協議会推進体制

(主な意見)

- 渡邊副会長 昨年度に育てようで進めてきたのは、東郷学び学校とって、先ほど暮らそうにも高齢者の外出機会を増やそうという話があったと同じように、多世代交流ができるような催しをしてきた。子育てに関する取り組みについては地域の団体に委託し取り組んできたが、実際育てるのは、大人が子どもを育てるだけではなく、共に育ち合うというか、子どもから高齢者も学ぶことがたくさんあり、今とても時代の移り変わりが早いので、その中でお互いに学び合うような機会は意外とない中で、どのようにその機会を作っていこうかを中心に考えてきて、その中の一つの取り組みが東郷学び学校。昨年度は、イベントのような形で年間で2日間開催してきたが、それを常設化できるようなことも含めて考えていこうじゃないかという流れで昨年度は幕を閉じた。
- 会長 育てようの柱はすでに動いている事業が多く、新規で事業を考えていくというよりかは、事業の検証という側面が強いことから、引継ぎ事項にある「地域活動交付金からの自立」については、育てようの柱が中心となり本格的に考えていただきたい。
- 委員 守ろうの柱で取り扱うテーマは人を守ることにのみ焦点を当てているのか、それとも生物や昆虫などの自然環境を守るといった視点も取り扱っていいのか。
- 会長 これまで守ろうの柱では、まずは人からということで防災をメインに話してきた。そのテーマが一段落したら、自然や昆虫などといった環境について皆さんで話し合っシフトしてもらえればいい。まずは、人からということでよろしく願いたい。

結 果

- ・引継ぎ事項にある「地域活動交付金からの自立」については、育てようの柱が中心となり考えていくこととなった。
- ・令和5年度地域協議会推進体制が原案のとおり決定され、今泉副会長が地域活動交付金分科会長を兼務することが決定された。
- ・地域計画の5つの柱の委員編成が以下のとおり決定された。

◎リーダー

令和5年度 東郷地域協議会				
(1)暮らそう	(2)守ろう	(3)育てよう	(4)学ぼう	(5)楽しもう
◎國本 由美	◎菅谷 進	◎星 洋輔	◎長屋 靖子	◎加藤 稜唯
滝川 宏昭	中山 勉	原田 邦義	原 順弘	藤原 孝久
夏目 稔	中嶋 重則	滝川 英彦	原田 学	今泉 真理子
清水 雄二	戸田 整二	戸田 由信	鈴木 英和	太田 愛美
牧野 知世枝	滝川 肇	稲垣 孝治	夏目 浩利	
	夏目 有希	渡邊 竜夫	篠宮 雅典	
		山本 見奈子		
計5人	計6人	計7人	計6人	計4人

柱ごとグループに分かれて話し合いを行った。以下発表要旨。

【暮らそう】

- ・高齢者だけにとどまらず、引きこもりの子どもも多く地域にいるので、子どもからお年寄りまでが家ではなく、地域の中で安心して暮らしていける居場所を作っていけたらいい。

【守ろう】

- ・ソーラーパネルが近隣で増えている。
- ・防災訓練がマンネリ化しているので、今後どうしていくのがいいのか。
- ・AED を実際使用した事例や有効活用について。

【育てよう】

- ・昨年度は学び学校を中心にやってきて、今年度はそれを発展させていく。
- ・その他にも色々な育てようがある。新規農業支援も考えていきたい。これから農業を始めようと思っている人たちに向けて、何か学ぼうとか育てようみたいなこともやれたらいい。

【学ぼう】

- ・実行委員会としての動きとなるが、昨年度末にお知らせしていた長篠・設楽原の戦い検定問題集が出来上がった。今後 PR 活動にも力を入れていくけれども、実際に検定試験を夏くらいに実施するための話し合いをしている。
- ・今年度もつくる新城周辺のウォーキングマップを作るための予算取りもしているので、その地図を作ること、また、引き継ぎ事項にもあったが動画などの発信という部分で検定試験も取り入れながら、対外的にどんどん発信をするための方法を考えていきたい。

【楽しもう】

- ・地域計画に掲載されていて、これまで実施した事業である東郷 PR 事業のキャラクターやホームページ制作、それからスポーツバイク普及推進事業については、これまで継続して予算を取ってきているが、その点については本年度特段話し合うことはないと思っている。
- ・イベント推進や地域の良さを伝える交流の場の提供については今まで取り組んでこなかった。昨年度からの引き継ぎ事項において、東郷体育振興会などよく話し合うようにという意見も出てきているので、その点を中心にしっかりと本年度 1 年やっていきたい。

(3) 地域協議会年間開催スケジュールについて

(事務局説明)

- ・地域協議会及び分科会の活動内容と年間スケジュールについて

結 果

- ・地域協議会

第 2 回 5 月 16 日(火) 19:00～

第 3 回 6 月 20 日(火) 19:00～

第 4 回 7 月 18 日(火) 19:00～

第5回 8月22日(火)19:00～

第6回 9月12日(火)19:00～

※10月17日(火)19:00～ →(予備日)事業計画変更検討の必要が生じた場合開催

第7回 10月24日(火)19:00～ 市長建議 ※全員参加。終了後地域意見交換会有り。

第8回 11月21日(火)19:00～

第9回 12月12日(火)19:00～

第10回 1月30日(火)19:00～

第11回 2月27日(火)19:00～

・地域活動交付金分科会

第1回 2月6日(火)19:00～

第2回 2月24日(土)午後～ (審査会、申請団体の数により終了時刻変動)

以上の日程に決定した。

4 連絡事項

(1)令和5年度地域自治区予算事業について

(2)令和5年度地域活動交付金について

【20:15 終了】